臨床福祉専門学校同窓会会報

りんぷく

第２９号
編集・発行
学校法人敬心学園
臨床福祉専門学校
同窓会
２０２０年４月1日発行



講演会・交流会活動報告

2019年11月3日（日）講演会・交流会を開催しました。今回は100名を超える方に参加頂き、盛況のうちに終了致しました。

講演会では冒険家・プロスキーヤーの三浦雄一郎先生をお招きして、「人生はいつも今から、一歩一歩登り続ければいつか頂上に立てる」と題し、ご講演をして頂きました。三浦先生は60歳を過ぎた頃、もう十分冒険をしたという気持ちから、積極的な運動はせず、ビールやジンギスカンなど美味しい料理をたくさん召し上がる生活をなさったところ、体力が徐々に低下し、階段を上るだけでも息が切れるほどになられたそうです。60歳に及んで最後にもう一度命を燃やすにはいったい何をすべきかを問い、エベレスト登頂に挑戦することを決意なさいました。その後、70歳でエベレストに登頂後、75歳、80歳でエベレスト登頂に成功され、高齢者でのエベレスト登頂記録を塗り替えていらっしゃいます。「夢や目標に至るには一歩一歩登り続けるしかない。目標という頂上があり、具体的に計画して一歩ずつ登り、諦めないで登り続ければ目標に達する。あるいはそれ以上のところに到達できるかもしれない。だからこそ日々の積み重ねが大切」という旨のお話をされました。目標を持ち果敢に挑戦する事の大切さを実感した講演会でした。

同窓生からは「今日の講演会は素晴らしかった。このような講演会を続けてほしい。」といった感想が多く聞かれました。



交流会には各学科の教員を始め、三浦雄一郎先生も参加され大変有意義な時間を持つことが出来ました。このような機会を通じて同窓会同士のつながりを持つことに貢献できればと思います。



幹事会からのお知らせ

令和元年度　第2回同窓会幹事会　議事録

日時:　令和元年8月25日(日)10:30～13:00
場所:　臨床福祉専門学校306教室
出席幹事:

PT:矢内、大川、高橋、吉本、田崎、鈴木、原田
ST:岡田、澤田(光)、澤田(美)、浅野、大塚、宮田
事務局:萬崎、井上

(敬称略)

(1)　令和元年度　三浦雄一郎先生講演会・交流会について

・三浦雄一郎先生の講演会を行うにあたって、100名以上の参加を目標とし、広報活動の手段、会場への設置物、音響・映像機器類の使用、準備スタッフの人員確保とそれぞれの役割の振分け、当日のタイムスケジュール、三浦先生への対応、受付簿の管理、アンケート回収方法などが提案され、承認された。

・交流会について、会場、飲食物の手配、催し物などについて提案され、承認された。

(2) 総務常任幹事について

・鈴木総務幹事が常任幹事として就任することが報告された。

(3) 会則改正案について

・来年度の幹事会にて協議することが提案され、承認された。

令和元年度　第3回同窓会幹事会　議事録

日時:　令和2年1月26日(日)15:00～16:50
場所:　臨床福祉専門学校211教室
出席幹事:

PT:矢内、大川、吉本、田崎、鈴木
ST:岡田、大塚、宮田、白井、中西
事務局:荒木、井上

(敬称略)

(1)　今年度の交流会総括及び来年度交流会について

・三浦雄一郎先生の講演会について、107名が参加されたこと、広報のポスターが有効であったこと、アンケート集計結果が好評で、また三浦先生の講演会を行って欲しい、今後も著名人の講演会を行って欲しい、同窓会の方々のつながりを大切にして欲しい、などの参加者の声があったことが報告された。

・来年度の交流会については、 幹事役員・教職員・事務局員のマンパワー低下が懸念され、また、閉校に向けての今後の同窓会の在り方などを、次回以降の幹事会で先に協議していくことが提案され、承認された。

(2) 広報誌第29号について

・令和2年2月中旬までに各幹事にて原稿作成を完了させること、発送手配の変更などが提案され、承認された。

(3) 来年度準備について

・閉校に向けての今後の幹事会で取り決める必要のある項目やその他の例年通りの項目などが提案され、今後、幹事会で協議していく事が提案され、承認された。

(4)　来年度総会について

・議長、総合司会、会場などが提案され、承認された。
・中西氏の幹事選任が提案され、承認された。

(5)　その他

・今年度の卒業式に、同窓会から寄与する花を3基にすることが提案され、承認された。

姓名・住所・電話番号の変更がございましたら
お知らせください。
Mail:dousoukai@rinshofukushi.ac.jp

臨床福祉専門学校
同窓会
dousoukai@rinshofukushi.ac.jp

